

# 世界平和の森づくり ご報告 2015年3月末

～あなたの1本が未来へつながります～

たくさんの個人・企業団体の皆様のご参加で

未来の希望の種・地球に感謝の「75,144本」の植林を実行できました(2015年3月末)  
約125haの火山爆発被害地を「未来の森」にかえる植林ができました



2007年はこんな状態

## ★植林は「人類の平和の種」を播くことです

「木を植えたことで、我々は「平和と希望の種」を植えてきた」

★ノーベル平和賞「マンガリマータイ氏」の受賞後の言葉より

過去に9度の火山爆発があり、一番古い所は164年経っても緑が復活しない現場に、2007年開始から2013年末までに地場の樹種を植林して、「水源涵養林」としての造成植林を75,144本実施して約125,000㎡(東京ドーム約27個分)の「バリ島民の水がめ林」ができ、順調に回復しています。

## 「世界平和と人類の生命の持続」のために

森林資源の中でも一番貴重で危機的な状況の熱帯雨林を保護再生することが「人類の生命の持続」にとって不可欠です。

バイオマス資源を生み出す力でも、生物多様性を維持する力でも地球上で一番です。

一見、地球の天然資源は無尽蔵だと考えがちですが、無尽蔵ではありません。天然資源に対してなんらの対価を支払わないで、次世代の資源を食いつぶしてきた文明の限界です。

これからの社会では、この分野に全ての市民が注意と対価を支払うという持続性のある社会の仕組みが不可欠です。

私たちは「世界平和」と「人類社会の持続可能な発展」のための植林の活度を推進しています。

「みんなで人類の持続する社会づくり・子供たちの未来のための森の保護と再生のための植林を進めましょう。」

★世界平和の森づくり [http://www.agfn.org/project/project\\_bali.html](http://www.agfn.org/project/project_bali.html)

